

②実用新案公報

③公告 昭和44年(1969)7月3日

(全2頁)

④図性体を有する前掛け付付き図説

⑤実 願 昭41-35917
⑥出 願 昭41(1966)4月20日
⑦考 案 者 小野重政
株式会社
所在地 東京都文京区高田老松町76
⑧出 願 人 株式会社東宝
東京都中央区京橋2の103
代 表 者 小野重政
代 理 人 井理士 加藤浩

図面の簡単な説明

図は本案図性体を有する前掛け付付き図説を示すもので、第1図は図説本体の斜視図、第2図は前掛けグラスを示す斜視図、第3図は図説本体に前掛けグラスを組み合わせた実施形態を示す斜視図、第4図は部品品の金具を示す斜視図、第5図は同じく側面図である。

考案の詳細な説明

この考案は図説の本体に前掛けグラスを容易な手段で着脱自在に取り付けられる図説に係わるものである。

一般に使用している図説の本体にサングラス、減光グラス等を着脱自在に取り付けることは従来行なわれている。しかしこれらは前掛け用グラスに図説本体に取り付けるための特殊な具備してあるため、使用している図説をその都度取りはずして前掛け用グラスを図説本体に着脱しなければならぬ。

本案は図説本体の前面の図説枠に具備した金具及び前掛けグラスに具備した図性体によってかかる点を是正して、簡易な手段によって着脱し得る

ようにしたものである。

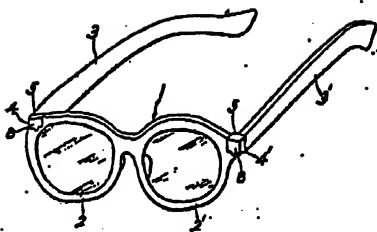
次に本案を図について説明すると、図説本体1の図説枠2、2'と耳掛け棒3、3'の交点即ち接合部4、4'の近くに、第4図及び第5図に示す金具5を設けるものであるが該金具5は凹状に成形されていて図説5の適宜位置にボルト7が設けられ、又図6はほぼ平らな形状をしている。そしてこれを図7の4'付近に着脱自在に取り付け、又前掛けグラス8は第2図に示す如く図説本体1に取り付けた前壁の金具5に対向する位置即ちグラス枠12、12'の所部に板状の図性体10、10'を具備しているものである。そして、かかる図説本体と前掛けグラスとを組み合わせて使用する。

この考案は凹状の金具5の溝11を図説本体1の図説枠2、2'と耳掛け棒3、3'の接合部4、4'の近くに設け、図説のボルト7で止め付けかつ前掛けグラス8を、その図性体10、10'の凹力によって該金具5に嵌着するものである。而して本案によれば図説を使用している時、サングラス或いは減光グラス等の前掛けグラス8を臨時図説本体1に自在に取り付けたり取り外したりすることができるので極めて便利である。又、本案の金具5はボルト7によって図説本体1の図説枠2、2'に取り付けてあるので取りはずしが簡単に行なうことができる。

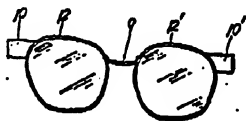
実用新案登録請求の範囲

「図説本体1の図説枠2、2'と耳掛け棒3、3'との接合部4、4'の近くに、図説の適宜位置にボルト7を設けて着脱自在とした凹状の金具5を取り付け、該金具5の底面にグラス枠12、12'の所部に板状の図性体10、10'を具備した前掛けグラス8を着脱自在に嵌着するようにしたことを特徴とする前掛けグラス付図説。」

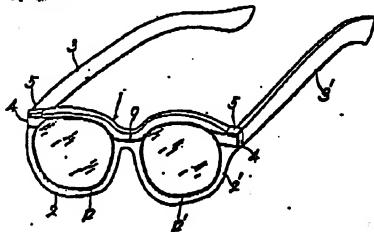
第1図



第2図



第3図



第4図



第5図



Sho 44-15392

Eyeglasses with front-mounted glasses, characterized in that near frames 2, 2', temples 3, 3' and hinges 4, 4' of body 1 of the eyeglasses, a bolt 7 is provided at an appropriate place on the back side and a concave metal portion 5 is detachably mounted thereon, and that on the front side of said metal portion 5, front-mounted glasses 9, which comprise sheet-like magnetic bodies 10, 10' at both sides of their frames 12, 12', are magnetically attached in a detachable manner.